別記様式（第４条関係）

随意契約結果一覧

所属（課名）　保険年金　課

件名（数量）	契約締結日 （締結日の昇順）	契約業者	予定価格 （税込）	契約金額 （税込）	随意契約とした理由	審査会の開催の有無	備考
国民健康保険資格作業業務委託	平成29年4月1日	（株）松阪電子計算センター	8,988,972	8,988,840	システム内のデータについては全て松阪市に帰属するものですが、システムのアプリケーション部分は㈱松阪電子計算センターに著作権があります。当市が使いやすくカスタマイズし運用しておりますが、度重なる制度改正の内容をアプリケーションへ反映及び改修する事の影響・負担を最小限に留めることを優先的に考えると可能な業者は当該業者の他にはない。また、この業務を毎年入札により業者決定した場合、メーカーによってはデータの互換性がなく全てを手入力することが考えられ、その場合、全てを再構築する必要が生じ多大な経費を要するものであります。 ※地方自治法施行令第167条の2第1項第2号及び第6号による。	有	

国民健康保険税賦課作業業務委託	平成29年4月1日	(株)松阪電子計算センター	15,807,935	15,805,800	システム内のデータについては全て松阪市に帰属するものですが、システムのアプリケーション部分は㈱松阪電子計算センターに著作権があります。当市が使いやすくカスタマイズし運用しておりますが、度重なる制度改正の内容をアプリケーションへ反映及び改修する事の影響・負担を最小限に留めることを優先的に考えると可能な業者は当該業者の他にはない。また、この業務を毎年入札により業者決定した場合、メーカーによってはデータの互換性がなく全てを手入力することが考えられ、その場合、全てを再構築する必要が生じ多大な経費を要するものであります。 ※地方自治法施行令第167条の2第1項第2号及び第6号による。	有	
国民健康保険税収納作業業務委託	平成29年4月1日	(株)松阪電子計算センター	6,475,543	6,474,600	システム内のデータについては全て松阪市に帰属するものですが、システムのアプリケーション部分は㈱松阪電子計算センターに著作権があります。当市が使いやすくカスタマイズし運用しておりますが、度重なる制度改正の内容をアプリケーションへ反映及び改修する事の影響・負担を最小限に留めることを優先的に考えると可能な業者は当該業者の他にはない。また、この業務を毎年入札により業者決定した場合、メーカーによってはデータの互換性がなく全てを手入力することが考えられ、その場合、全てを再構築する必要が生じ多大な経費を要するものであります。 ※地方自治法施行令第167条の2第1項第2号及び第6号による。	有	

特定健診業務	平成29年4月1日	(株)松阪電子計算センター	793,854	793,800	システム内のデータについては全て松阪市に帰属するものですが、システムのアプリケーション部分は㈱松阪電子計算センターに著作権があります。当市が使いやすくカスタマイズし運用しておりますが、度重なる制度改正の内容をアプリケーションへ反映及び改修する事の影響・負担を最小限に留めることを優先的に考えると可能な業者は当該業者の他にはない。また、この業務を毎年入札により業者決定した場合、メーカーによってはデータの互換性がなく全てを手入力することが考えられ、その場合、全てを再構築する必要が生じ多大な経費を要するものであります。 ※地方自治法施行令第167条の2第1項第2号及び第6号による。	有	
国民健康保険法改正対応業務委託	平成29年4月2日	(株)松阪電子計算センター	13,219,200	13,219,200	システム内のデータについては全て松阪市に帰属するものですが、システムのアプリケーション部分は㈱松阪電子計算センターに著作権があります。当市が使いやすくカスタマイズし運用しておりますが、度重なる制度改正の内容をアプリケーションへ反映及び改修する事の影響・負担を最小限に留めることを優先的に考えると可能な業者は当該業者の他にはない。また、この業務を毎年入札により業者決定した場合、メーカーによってはデータの互換性がなく全てを手入力することが考えられ、その場合、全てを再構築する必要が生じ多大な経費を要するものであります。 ※地方自治法施行令第167条の2第1項第2号及び第6号による。	有	

平成29年度後期高齢者医療関係通知作成業務委託	平成29年4月1日	(株)松阪電子計算センター	12,697,749	12,697,560	システム内のデータについては全て松阪市に帰属するものですが、システムのアプリケーション部分は(株)松阪電子計算センターに著作権があります。当市が使いやすくカスタマイズし運用しておりますが度重なる制度改正の内容をアプリケーションへ反映及び改修する事の影響・負担を最小限に留めることを優先的に考えると可能な業者は当該業者の他にはない。また、この業務を毎年入札により業者決定した場合、メーカーによってはデータの互換性がなく全てを手入力することが考えられ、その場合、全てを再構築する必要が生じ多大な経費を要するものであります。	有	